

キャラクター名
守本 優介

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ソラリス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	教師
オプション		年齢	27	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	恐怖	初期侵食率	33 %
出自	姉弟	経験	永劫の別れ	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	0	0	0	1		1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0	1		7	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉	3	
回避	1		知覚			意志		1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
綴る言葉は「」	交渉	7r+3		37		侵食9 《コンセ:ソラリス》《絶対の恐怖》《神の御言葉》
皆に綴る言葉は「」	交渉	7r+3		37		侵食11 《コンセ:ソラリス》《絶対の恐怖》《ポイズンフォッグ》
仲間には「」を敵には「」を。 ┌100┐	交渉	17r+3		37		侵食11 80 《セリテリ→(侵食)》《ポイズンフォッグ》《コンセ:ソラリス》《絶対の恐怖》《神の御言葉》《ポイズンフォッグ》
	交渉	19r+3		43		侵食11 100 《セリテリ→(侵食)》《ポイズンフォッグ》《コンセ:ソラリス》《絶対の恐怖》《神の御言葉》《ポイズンフォッグ》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 嗜好きの友人	
コネ: 情報屋	
コネ: 要人への貸し	
コネ: 手配師	
思い出の一品	
メモリー: 守本 優子	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 申し子P		N		
教え子達	P 庇護	N 脅威		
テレーズ・ブルムP	尽力	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 9

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-1 (下限値7)							
絶対の恐怖	7	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	攻撃力+Lvの射撃攻撃 装甲無視							
神の御言葉	6	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果:	絶対の恐怖と組み合わせ 攻撃力+Lv×5							
ポイズンフォッグ	3	2	メジャー	至近	範囲選択	-	-	
効果:	範囲選択に変更 射程至近 シナリオLv回							
狂戦士	5	5	メジャー	視界	単体	自動成功	80	
効果:	対象が行う次のメジャーアクションのC値-1 ダイスLv×2							
セレリティ	1	5	メジャー	至近	自身	自動成功	Dロイス	
効果:	即座に2回メジャーアクションを行う メインプロセス後HPを10-Lv点失う シナリオ1回							
奇跡の雫	1	6	オート	視界	単体	自動成功	100	
効果:	対象が戦闘不能になった時使用、戦闘不能を回復しHPをLv×5回復する シナリオ1回							
声なき声	★							
効果:	離れた相手に自らの思念を伝えることができる							
元気な水	★							
効果:	栄養満点の水を作りだすエフェクト							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

もりもと ゆうすけ
年齢のわりに背が小さく、顔は童顔。ちょっとコンプレックスでもあるが細かいことは気にしない。しかし、教師として授業をするときに容姿のことから、わりと見下されることが多い。一応がんばって授業聞くように説得はする。UGNエージェントとしての活動はわりと後衛が多い。味方には支援を敵には幻覚の2刀でがんばっている。

性格はがんばり屋だけでなく空回りして、おっちょこちょいな所がある、かもしれない。常に辞書のような大きい手帳のようなものを持っている。よくそれに文字を書き込んでいる、何書いてるか覗こうとするなら隠される。仮にチラッと見えたとしても日付のようなものが見えるぐらい。好きな食べ物はカステラ

出自、経験、覚醒
生まれは狐村町にて生まれ、父、母、2歳離れた姉が居て、なに不自由ない生活だった。11年前までは。当時高校1年生だった優介と3年生の優子はちょうど学校から帰るタイミングが一緒だったため、一緒に下校することに。人通りの少ないちょっと薄暗い通学路を、今日なにがあった〜とか今日の晩御飯なんだから一言他愛のない話をしていると、目の前にバケモノが現れた。そのバケモノは優介を狙い、攻撃をしてきた、そのとき恐怖で動けなくなり、ギョッと目を瞑った。数秒経ち恐る恐る目を開けると、目の前には血を流している優子の姿があった、バケモノの攻撃を当たらないようにかばったのだ。そしてバケモノは優子にとどめをさそうとしたところで。優介は強く願った、護る力が欲しいと、そしてオーヴァードへ覚醒した。その後はバケモノを倒し、姉の元へ駆け寄ったが、姉は息を引き取った。覚醒したばかりもあり優介も気絶し、倒れる。そしてUGNに保護され事情を説明される。姉の件は「交通事故」と言う形で報道された。オーヴァードへ覚醒してからは、UGNに所属することになったが、学生という立場なので最初はUGNイリーガルで活動をした。教師になってからはUGNエージェントとして活動し、一旦は狐村町を離れ、別の場所で活動していたがテレーズ・ブルムから刻ノ裁定者「タイム・リゲイン」についての一件を任せられ、再び狐村町へ。